

各 位

平成 12年 9月 25日

会 社 名 横河電機株式会社
コ-ト番号 6841
問合せ先 財務室長
下谷 明介
TEL (0422) 52 - 5526

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成12年6月 22日に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1.13年 3月期中間業績予想数値の修正 (平成 12年 4月 1日 ~ 平成 12年 9月 30日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年 6月 22日 発表)	86,000	1,000	12,000
今回修正予想(B)	91,000	2,500	14,000
増減額(B - A)	5,000	1,500	2,000
増減率	5.8	150.0	16.7
前期 (平成12年 3月中間期)実績	80,523	1,059	921

2.13年 3月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 12年 4月 1日 ~ 平成 12年 9月 30日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年 6月 22日 発表)	156,000	1,500	16,000
今回修正予想(B)	160,000	3,500	22,000
増減額(B - A)	4,000	2,000	6,000
増減率	2.6	133.3	37.5
前期 (平成12年 3月中間期)実績	151,297	1,029	1,402

3.13年 3月期通期業績予想数値の修正 (平成 12年 4月 1日 ~ 平成 13年 3月 31日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年 6月 22日 発表)	190,000	4,000	15,000
今回修正予想(B)	205,000	6,000	18,000
増減額(B - A)	15,000	2,000	3,000
増減率	7.9	50.0	20.0
前期 (平成12年 3月期)実績	172,826	2,458	1,681

4.13年 3月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 12年 4月 1日 ~ 平成 13年 3月 31日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年 6月 22日 発表)	330,000	7,000	21,000
今回修正予想(B)	345,000	11,000	28,000
増減額(B - A)	15,000	4,000	7,000
増減率	4.5	57.1	33.3
前期 (平成12年 3月期)実績	313,353	10,575	5,820

5.業績修正の内容

携帯電話やマルチメディア機器等の情報通信関連機器の需要がグローバルに拡大しており、国内の半導体製造メーカーの設備投資は引き続き活況です。そのような状況において、当社の半導体テスト、ICハンドラ、通信ネットワーク関係の測定器等の販売も好調に推移し売上を大きく伸ばしております。これにより、全社の売上も計画を上回る状況となっております。

このように売上の増収を主な要因として、当期の経常利益及び当期利益が当初予想額との比率で大きく上回る状況となっておりますので、業績の修正について以下のとおりお知らせいたします。

(1) 単独業績予想

中間期の業績は、上述のように半導体関連事業を中心に売上が伸び、全体の売上が中間期当初計画の860億円から50億円増収の910億円となるため、経常利益は、15億円増益の25億円を予想します。当期利益は、退職給付会計の移行時の差異による特別利益16億円を含め、20億円増収の140億円の予想です。

通期では、売上が中間期と同様の理由で150億円増収の2,050億円、経常利益は20億円増益の60億円を予想します。当期利益は30億円増益の180億円の予想です。

(2) 連結の業績予想

中間期の業績は、単独の売上増加が主な要因で当初計画に比べ売上が40億円増収の1,600億円を見込み、経常利益は20億円増収の35億円を予想します。当期利益は60億円増益の220億円の予想となります。

通期では、同様に単独の売上増加が主な要因で、売上は当初計画に比べ150億円増収の3,450億円で、経常利益は40億円増益の110億円を予想します。当期利益は70億円増益の280億円の予想となります。

以上